

開講科目名 / Course	経済地誌B / Regional Economic Geography B
時間割コード / Course Code	E1G10045_E1
開講所属 / Course Offered by	経済学部 / Faculty of Economics
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 第2クォーター / 2Q
曜限 / Day, Period	金 / Fri 2
開講区分 / Semester offered	第2クォーター / 2Q
単位数 / Credits	1.0
学年 / Year	2,3,4
主担当教員 / Main Instructor	藤田 和史
科目区分 / Course Group	-
授業形態 / Lecture Form	講義
教室 / Classroom	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	藤田 和史 (経済学部 (教員))
授業の概要・ねらい / Course Aims	経済活動のグローバル化・ボーダレス化が大きく進み、企業の活動はますます世界規模に拡大しています。しかしながら、企業の生産拠点の分布には多寡が、すなわち立地は一様ではなく特定の箇所に集中していることがわかつています。そのような集積の形成、ひいては拠点形成はどのように行われてきたのか、どのような場所に拠点は形成されるのかというのは、経済活動を考察する上で重要な課題となります。この講義では、経済活動の中心としての中心地（具体的には集落・都市）の立地と規則性について考察をしていきます。
到達目標 / Course Objectives	都市・集落がいかなるものであるのか、説明できる。 中心地たる都市・集落の立地について解説できる。 中心地理論について解説し、中心地の立地の規則性を説明できる。
教科書 / Textbook	特に定めません
参考書・参考文献 / Reference Book	講義時に適宜案内しますが、全体として以下のものを参考書におすすめします。  川端基夫 2013.『改訂版 立地ウォーズ 企業・地域の成長戦略と「場所のチカラ」』新評論。 松原 宏編著 2002.『立地論入門』古今書院。 松原 宏編著 2013.『現代の立地論』古今書院。
履修上の注意・メッセージ / Notice for Students	不明な箇所は放置しないようにしてください。
履修する上で必要な事項 / Prerequisite	とくになし
授業時間外学修についての指示 / Instructions for studying outside class hours	適当なまとまりごとに宿題を課し、提出してもらいます。宿題の出題・提出もMoodleを利用します。 また、毎回授業中で小テストを実施しますので、毎回の講義内容についてきちんと復習してください。 これらとともに、新聞等で立地に関する記事に目を通すようにしてください。
その他連絡事項 / Other messages	この授業はMoodleを使用したオンデマンド型の遠隔授業を行います。  Moodleには以下のコンテンツを掲載します。当該授業当日の10:00にオープンします。 1. 授業内容を解説した動画 2. 授業の配布資料 3. 小テスト 4. 宿題（指定した回）  上記1および2の掲載期間は、2Q授業期間中とします。3および4は、指定した期日までの掲載です。
科目ナンバリング / Course Numbering	E234001CJ,E234001PJ
成績評価の方法・基準 / Grading Policies/Criteria	毎回の小テスト（50%）および宿題(50%)で評価します。
授業理解を深める方法 / How to deepen your understanding of classes	この授業は、本学アクティブラーニングガイドラインの以下の項目に該当します。  (7) 発展的な課題に取り組むことを促す仕掛けをともなう学習 (9) 複数の領域にまたがる解法を必要とする学習 (11) 学生が自身の学修進展の状況や到達レベルなどを客観的に把握・確認できる仕掛けをともなう学習

履修を推奨する関連科目 / Related Courses	地域産業論A/B, 都市政策A/B, 地域政策I/II など
オフィスアワー / Office Hours	火曜日の12:30～13:30にお越しください。なお、会議等に対応できない場合もありますので、あらかじめ連絡をいただけるとありがたいです。場所については個別にお問い合わせください。  メールアドレスは、kazu23あつとwakayama-u.ac.jpです（「あつと」は@に変換してください）。Teamsを利用して連絡することもできます。

授業計画詳細 / Course schedule

回 (日時) / Time (date and time)	主題と位置付け (担当) / Subjects and instructor's position	学習方法と内容 / Methods and contents	備考 / Notes
1回 (06/11)	導入	都市と集落	宿題
2回 (06/18)	都市と集落の立地(1)	集落立地と規則性	宿題
3回 (06/25)	都市と集落の立地(2)	都市の立地と規則性	宿題
4回 (07/02)	都市と集落の立地(3)	中心地理論1 (クリスタラーの中心地理論)	
5回 (07/09)	都市と集落の立地(4)	中心地理論2 (クリスタラーの中心地理論)	宿題
6回 (07/16)	都市と集落の立地(5)	中心地理論3 (レッシュの中心地理論)	
7回 (07/30)	都市と集落の立地(6)	中心地理論4 (レッシュの中心地理論)	宿題
8回 (08/06)	まとめ	都市システムとネットワーク	